

☆帝国主義の侵略反革命、社会帝国主義の武装反革命を粉碎し、世界革命戦争一世界プロ独を組織する世界単一党を国際階級闘争の最前線に建設せよ！

1973年  
**10月20日**  
第290号  
編集発行人 高木一夫  
**一部 50円**  
読料(元共)20回分1500円  
20回以上2200円

# 烽火

## 共產主義者同盟(全國委員會)

大阪戦旗社 大阪市大淀区本庄中通3-33  
TEL(06)371-3706  
東京戦旗社 東京都本所郵便局私書箱44号  
TEL(03)633-0339

アラブ、タイ、南朝鮮、インドシナ、燃え上る革命的アジア情勢に応え抜き

# 10·21全南縣全境大規模野火



10・5、10・10 横須賀闘争の戦果と日共、革マルの排外主義的本性

横須賀母港化阻止曰「韓定期閥僚會議粉碎兩軸に五大闘争に勝利せよ

なは。帝をな綴め。帝を導く。權侵あ。帝をな綴め。

# 桂須賀現地へ反帝戦線の大軍団 機動隊、革マルの戒厳令突破

10·5  
時港寄

15日に連続して10月10日、横須賀母港化阻止闘争を終結させた。敵艦今下の臨海公園に登場して決意固める反帝戦線(写真左)は、強調は隊列の下、勇躍。公園から出撃した。(写真右)

# 10・21 中央総結集で党と革命的構造を確立する（二）

六 酷 援 ハーイ 帝 分 あ 侵 侵 犯 带 号 带 な 級 を な

水雨の下、黒い姿を現わしたミッショナリーウォーは、真紅の戦闘的労働者・学生の、鋭い指揮と噴激の攻撃によって、重くして浮かんでいた。10.5香港現地闘争と、10.10連続闘争に示された労働者階級の闘いは、横須賀港がミッドウォーターの母港であるばかり、

## ルの戒厳令突破し

10 · 10  
第二章

六 酷 援 ハーイ 帝 分 あ 侵 犯 植 带 号 带 な 級 を な





# 新全総策動下、漁業権収用攻撃を粉碎し 女川原子力発電所設置を阻止せよ

## 漁民、住民先頭に六千名が決意固む

県側条件拒否し 実力阻止の決意固む

「日本自尊半島を紹介」を口にした、漁場を守るために奮闘して来た女川漁民たちの決意が、全国に伝わった。

10・14 第6回女川原発設置反対総決起集会

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）

（4）